

6. 環境に対する行動基準

ニッポンハムグループは、^{いのち}生命の恵みをいただいて企業活動を行っています。そのため、生命を育む自然環境を保全し、気候変動への対応、環境負荷低減や資源の有効活用を推進することが大切です。「ニッポンハムグループ環境方針」に基づき、環境と調和の取れた企業活動を、一人ひとりが自分の職場で実践します。

(1) 気候変動への対応

私たちは、事業活動で発生する温室効果ガス排出量削減に取り組めます。

[行動例]

- ①一人ひとりが職場における業務改善や省エネ活動を通じ、化石燃料の使用による温室効果ガスの排出量削減を推進します。
- ②太陽光やバイオマスといった、温室効果ガスの排出がより少ないエネルギーの利用を推進します。

(2) 持続可能な資源の利用

私たちは、事業活動で必要な原材料や水など限りある資源を大切に使用するとともに、廃棄物の削減や資源循環に取り組めます。

[行動例]

- ①安全性・品質を第一に考えながら、商品の包装資材の軽量化、包装形態の簡素化、環境配慮型素材の使用などにより、プラスチックの使用量の削減に取り組めます。
- ②節水、食品ロス削減といった省資源活動を推進するとともに、廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に積極的に取り組めます。
- ③事業活動の製品・商品における廃棄物の削減はもとより、家庭や外食時においても自身が食べきれぬ範囲を考え、食べ残しがないようにします。

(3) 生物多様性の保全

私たちは、事業活動に伴う自然資本への依存と影響を考慮し、生物多様性の保全を推進します。また事務所、工場、農場の周辺環境への影響に十分な注意を払い、事業活動を行います。

[行動例]

- ①廃棄物・廃水・悪臭・騒音・大気汚染などに関する法令や自主基準を守り、地域環境の保全に努めます。
- ②様々な環境活動を通して、地域社会との協調・融和に努めます。